

1. 事故発生の日時

平成23年1月22日（土）14時00分頃

2. 事故発生の場所

新宮市

3. 事故発生場所の工事名、工期、工事概要

工事名：平成22年度 急傾斜
急傾斜地崩壊対策工事

工期：平成22年9月23日～平成23年3月25日

工事概要：法面工 264m²
鉄筋挿入工 118本

4. 請負業者名 県内建設業者

5. 事故発生状況 斜面上部においてクローラキャリア（不整地運搬車）による土砂運搬作業を行っていた。荷下ろし箇所にて運搬車位置を調整した際、ブレーキと間違えてアクセルを踏んだため、運搬車が急発進した。そのため、作業員は運転席から横方向に飛び降り約5m下方の擁壁天端付近まで斜面を転がり落ちた。

○男性1名負傷 左鎖骨骨折、左第1～3肋骨骨折、外傷性気胸、肺挫傷

6. 事故原因 ・不整地運搬車のブレーキとアクセルを踏み間違った誤操作

7. 改善対策 ・重機操作者には、作業前に操作方法および停車位置の確認を徹底させる。
・現場において、荷下ろし場所に停止線（旗等）を設置し注意を促す。
・重機が荷下ろし場所より前方に進めないようブロック（停止柵）等を設置する。
・TBM（作業前打合せ）KY（危険予知）等において重機の操作位置についても確認するよう徹底し安全意識の向上を図る。